

SRID キャリア開発塾講師陣プロフィール



氏名：神田道男

自己紹介：東京都在住、政府援助機関（JICA）・外務省経済協力局において40年にわたり、技術協力、無償資金協力の実施を行う。この間、案件の形成・調査、援助人材の養成、援助案件の質の向上に関わる。関心領域は、経済開発、技術移転、地域協力、環境問題、プロジェクトの運営管理であり、関心地域は島嶼部アジアである。

東京大学新領域創成科学研究科、東京外国語大学地域文化研究科で客員教授を勤めた。

寸評：実務に詳しく、これを体系化して伝えようとする姿勢は評価できる。時にこのため、話が硬くなる傾向があり冗談を言えるとよいのだが。

学歴・資格：東京大学理学部卒業(1969年)、法政大学経済学部卒業(1974年)、国際開発センター「開発エコノミストコース」修了(1976年)、立正大学地球環境科学研究科博士課程単位取得退学(2016年)、専門地域調査士(2012年：日本地理学会)

主要 職歴

1969年～：海外技術協力事業団（1974年に国際協力事業団、2003年に国際協力機構
2010年 と名称変更）入団以来、海外事業部、鉱工業開発調査部、鉱工業開発協力

部、企画部、社会開発計画調査部、国際協力総合研修所で勤務。社会開発協力部長、無償資金協力部長、上級審議役を歴任。この間、マニラ事務所(1977～81年)、外務省経済協力局出向(1988～91年)、インドネシア事務所長(2001～03年)を勤めた。

2003年～：東京大学新領域創成科学研究科国際環境コース、東京外国語大学地域文化
2010年 研究科の客員教授として「技術協力論」、「地域協力論」を講義。

2010年～：ミャンマー日本エコツーリズム(mjet)理事、システム科学コンサルタント
現在 技術顧問として活動。

著 書

：国際協力概論—地球規模の課題（1995年）、国際協力出版会、共著：第9章「21世紀の国際協力」（pp226-249）担当

：国際協力・国際開発・16人の物語、(1997年)、書りつ石川、共著：第4章「技術協力からみた国際協力」（pp78-85）担当

：地球環境対策（1998年）、有斐閣、共著：地球環境問題への取り組み；ケース3「人造り・技術協力など総合的な協力」（pp155-165）担当

主要プロジェクト

：フィリピン、カガヤン農業総合開発プロジェクト

：中国、日中友好環境センタープロジェクト

：タンザニア、ソコイネ農科大学地域開発センタープロジェクト

：インドネシア、スラウェシ貧困対策関連プロジェクト

：乾燥地生活用水供給(地下水開発)プロジェクト